

1, サステナブル推進委員会 新体制スタート！！

6Sリーダーがサステナブル推進委員に！

サステナブル経営 会社が長期的に成長し続ける為、環境・社会・経済のバランスを考え行う経営

6S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ・安全）は「ムダ削減（資源・エネルギー効率向上）」「安全性向上」、「整理整頓によるミス防止からの品質改善」などでサステナビリティに直結

➡ 6Sリーダーがサステナブル委員として兼任して活動。

方向性
(自転車の前輪)
会社全体としての目標

長期的な温暖効果ガスの削減目標を設定
再生可能エネルギーへの切り替え
サプライチェーン全体への人権配慮など

動力
(自転車の後輪)
具体的な改善・実行

6S発表会に向けた各班の6Sの取組み
日々の努力での働きやすい職場づくり
エコキャップ回収等のリサイクル活など

2, 今後の取り組み

- ① 今期から各工場6Sリーダーはサステナブル推進委員を兼任する。
- ② サステナブル推進委員は省エネルギー推進、働きやすい職場づくりをしていく。
- ③ エコキャップ回収、コンタクトレンズケース回収、テープ巻き芯回収を全社的な取り組みとする。

3, 6Sと品質の関係

製造行にとって品質は要であり、社内に「品質は人質」という気になる貼り紙もございますので、6Sと品質の関係を特集します。6Sは品質を安定させる土台（インフラ）です。

資源・エネルギーの節約（環境）、労働負荷の軽減（社会）、収益の安定（経済）にプラスに働きます。

- ① **整理（不要なものを排除）**
間違った部品・工具の使用を防ぐ。 ▣ そもそもミスが起きない状態にする。
- ② **整頓（必要なものを決まった場所に）**
部品・工具の取り違え防止、作業手順の安定化。 ▣ 作業のバラツキを抑える。
- ③ **清掃（きれいにする）**
ゴミ・汚れによる不良防止、設備以上（漏れ・摩耗など）を早期発見。 ▣ 不良の前兆が見える化する。
- ④ **清潔（良い状態を維持）**
整理・整頓・清掃の標準化、作業条件の安定 ▣ 品質が安定して出続けられる状態を作る。
- ⑤ **しつけ（ルールを守る習慣）**
作業手順の順守、ヒューマンエラーの低減 ▣ 品質を再現可能にする。
- ⑥ **安全（ルールを守り、危険を回避する習慣）**
安全手順の遵守、危険予知・リスク回避行動の徹底 ▣ 工程を乱し、品質のバラツキを生む事故をゼロに。